

高精度無線式おんどとり Jr. (Pt、湿度) CTD-RTR-507/ 507L

CTD-RTR-507



L 型番は各機種種の背面に大容量バッテリーを増設したタイプとなります。
※写真は RTR-501L

概要

CTD-RTR-507/507L は、温度・湿度を測定、記録することができる機種です。親機はネットワーク経由で遠隔管理が可能な CTD-RTR-500NW(有線 LAN)/RTR-500AW(無線 LAN)、USB でパソコンに直接接続する CTD-RTR-500C、ポータブルタイプの CTD-RTR-500DC から選択できます。記録データは直接 PC に収集できるほか、Eメール送信、FTP 送信、おんどとり Web Storage への送信などネットワークを介し多彩な方法で収集できます。また、現在値のモニタリング、異常時の警報メール送信による自動監視など、用途、使用環境に合わせたワイヤレスデータ管理システムを構築できます。

仕様

型式	CTD-RTR-507/507L	
測定チャンネル	温度 1ch	湿度 1ch(外付)
センサー	白金測温抵抗体	静電容量式
測定範囲	-30℃～+80℃	0～99%RH
精度	±0.3℃ [0～50℃] ±0.5℃ [その他]	±2.5%RH (25℃/10～85%RH において) ±4%RH (25℃/0～10,85～99%RH において)
測定分解能	0.1℃	0.1%RH
応答性	90%応答：約 7 分	90%応答：約 20 秒
データ記録容量	8000 個 x 2ch	
記録間隔	下記の 15 通りから選択 秒単位：1, 2, 5, 10, 15, 20, 30 分単位：1, 2, 5, 10, 15, 20, 30, 60	
記録モード(*1)	エンドレス：記憶容量がいっぱいになると、先頭のデータに上書きして記録する ワンタイム：記憶容量がいっぱいになると、記録を停止する	
液晶表示	測定値(2ch 以上は交互表示)、電池寿命警告、その他	
通信インターフェイス	<ul style="list-style-type: none"> 無線通信(特定小電力無線) RTR-500 モード：ARIB STD-T67 (周波数：429MHz 帯,RF パワー：10mW) RTR-5 モード(*2)：ARIB STD-T67 (周波数：426MHz 帯,RF パワー：1mW) 光通信(独自プロトコル) 	
無線通信距離	RTR-500 モード：約 150m (見通しの良い直線において) RTR-5 モード(*2)：約 100m (見通しの良い直線において)	
電源	リチウム電池(LS14250) x 1(*3) (CR2 使用可能(*4)) L タイプ：リチウム電池(LS26500) x 1(*5)	
電池寿命(*6)	約 10 ヶ月間 L タイプ：約 4 年	
本体寸法	H62mm x W47mm x D19mm L タイプ：H62mm x W47mm x D46.5mm (突起物、センサ含まず/ アンテナ長 24mm)	
質量	約 56g L タイプ：約 109g (電池含む、センサ含まず)	
本体動作環境	-30℃～+80℃ (本体の耐熱および測定範囲は-40℃～+80℃ですが、-30℃以下では無線通信不可)	
防水性能	IP64(*7) (防まつ型、生活防水) ただし温湿度センサには防水性能はありません	
付属品	温湿度センサ(HHB-3101)、ケーブル 1m、(オプション：延長ケーブル(TF-3C30) 3m、1 本まで) チューブ付きリチウム電池 LS14250 または LS26500、ストラップ紐、取扱説明書(保証書付)一式	
対応親機	RTR-500 モード：CTD-RTR-500C、CTD-RTR-500NW/500AW、CTD-RTR-500DC RTR-5 モード(*2)：CTD-RTR-50、RTR-5W、RTR-57U	

(*1) 使用するソフトウェアが RTR-500W for Windows の場合はエンドレスのみです

(*2) RTR-5 モードは従来機種種の RTR-5 シリーズの子機として使用し、RTR-50/5W/57U と無線通信を行うモードです

(*3) 付属のチューブ付きリチウム電池(LS14250)は市販されていません。交換にはオプションの低温電池セット(CTD-TR-00P2)をお求めください。

(*4) CR2 を使う場合は-20～60℃の範囲内で使用してください。また、振動の多い場所での使用は避けてください。

(*5) L タイプ付属のリチウム電池(LS26500)は市販されていません。交換にはオプションの CTD-RTR-05B2 をお求めください。

(*6) 電池寿命は周辺温度、記録間隔、通信回数、電池性能などにより異なります。本説明は新しい電池を使用したときの標準的な動作であり、電池寿命を保証するものではありません。

(*7) センサーを接続した状態の防水性能です。